

官公庁向け 総合計画策定実務(集中講座) ～コロナ禍でも配属1年で総合計画を策定する～

集中講座の特徴・対象

- ① 総合計画を策定されるご担当者を対象に、5月～7月(計7日)の集中講座を開催いたします。1つの団体から2名までお申込み・各回のご受講ができます。
- ② 外部コンサルタント任せにしない、コロナ禍における地域社会の変革へ対応した戦略的まわりの方策を示す総合計画を、自組織で策定する業務遂行力を習得します。
- ③ 各回の講義はアーカイブに残し、かつ期間中の講師からのアドバイス連携や参加団体との情報共有を組み合わせ、総合的に貴団体の総合計画策定を支援いたします。

日時

<LIVE 講義>

1日目: 令和4年5月12日(木)	13時15分～16時45分
2日目: 令和4年5月27日(金)	13時15分～16時45分
3日目: 令和4年6月7日(火)	13時15分～16時45分
4日目: 令和4年6月16日(木)	13時15分～16時45分
5日目: 令和4年6月27日(月)	13時15分～16時45分
6日目: 令和4年7月6日(水)	13時15分～16時45分
7日目: 令和4年7月25日(月)	13時15分～16時45分

配信イメージ ※担当講師ではありません



NOMA 講座

検索

<アーカイブ視聴> ※LIVE 講義の録画を視聴

- ・アーカイブの視聴は各回の講義からそれぞれ1週間後から視聴できるようになります。
- ・全てのアーカイブは令和4年8月19日(金)22:00まで視聴できます。
- 例)1日目の講義は5月19日(木)～8月19日(金)の期間、何度でも視聴できます。



本会での申込ページへリンクしています

LIVE 講義当日に受講のご都合がつかなくても、アーカイブや期間中の講師やりとりにより、安心して最終回までご受講できます。

<講師個別アドバイス> ※総計策定実務のタイムリーお困りごと解決

- ・令和4年5月12日から9月15日(木)まで講師が実務アドバイスを実施します。
- ・講師とのアドバイスやりとりの方法は別途ご参加者にお知らせいたします。
- (チャット等で参加者全体が期間中随時情報共有できる仕組み想定しています。)

実際に総合計画を作成していくにあたり、不安点・疑問点を解消していきます。

講師

一般社団法人日本経営協会 専任コンサルタント
早稲田大学パブリックサービス研究所招聘研究員 細川 甚孝氏

参加料 (負担金)

NOMA会員 198,000円(税込) ※左記金額で、同一団体から2名まで申込可能です
一般 220,000円(税込) ※左記金額で、同一団体から2名まで申込可能です
※上記金額には、LIVE 受講、期間中のアーカイブ視聴、および期間中の講師個別アドバイス料を含みます。

プログラム

第1日目:令和4年 5月 12日(木)

**テーマ:コロナ禍における総合計画の作り方
(オリエンテーション)**

1. コロナ禍における総合計画の役割と方策

- (1) 総合計画を取り巻く社会環境の変化
- (2) 新型コロナウイルス・気候変動・人口減少
- (3) これから求められる総合計画の性格

2. 事務事業のパッチワークからまちづくりのビッグピクチャーとしての総合計画へ

- (1) 事実を裏付ける比較の必要性
- (2) 論理を裏付ける因果律の重要性
- (3) 職員・住民・団体間の円滑な対話の重要性

第2日目:令和4年 5月 27日(金)

テーマ:事実・論理・対話の重要性

1. 原則としてのロジックモデル～因果律の重要性

- (1) なぜ必要なのかロジックモデル?
- (2) ロジックモデルがない場合の弊害
～各種団体の事例から
- (3) これからのロジックモデルの考え方

2. インプット・アウトプット・アウトカム

- (1) それぞれの特定・発見の仕方
- (2) KPI及び副指標などの設定の仕方
- (3) 施策体系への反映の仕方

第3日目:令和4年 6月 7日(火)

**テーマ:各種データの集め方・エビデンスの
取り方**

1. 各種官公庁データの取り方

2. 民間シンクタンク

- (1) アンケート調査の基礎(トリ数の考え方等)
- (2) 調査表の作り方・配布方法
- (3) 分析の仕方(クロス分析・多変量解析・自由意見
などのテキスト分析など)

3. ウェブ調査の組み方

- (1) SNSなどを使った調査の特徴と配慮

4. 調査結果の使い方～定性調査等との連携

第4日目:令和4年 6月 16日(木)

テーマ:住民意識調査(定量)の基礎

1. 住民アンケートの組み方

- (1) アンケート調査の基礎(トリ数の考え方等)
- (2) 調査表の作り方・配布方法
- (3) 分析の仕方(クロス分析・多変量解析・自由意見
などのテキスト分析など)

2. ウェブ調査の組み方

- (1) SNSなどを使った調査の特徴・配慮すべきこと

3. 調査結果の使い方～定性調査等との連携

第5日目:令和4年 6月 27日(月)

**テーマ:ヒアリング・ワークショップなどを活用
した意識調査・対話手法の基礎**

1. ヒアリング調査

- (1) 住民の本音を引き出すヒアリング手法
- (2) 円滑なグループヒアリングの実施手法

2. ワークショップの実施手法

- (1) ワークショップの日程の組み方
- (2) 様々なフレームワークの使い方
- (3) ホワイトボードを使ったファシリテーション

第6日目:令和4年 7月 6日(水)

**テーマ:施策ごとの目標設定・事後設定の作
り方**

1. 事務事業評価の利活用法

- (1) これまでの評価結果の利用法
- (2) 事業検討時のヒント

2. 施策評価の利活用法

- (1) 選択と集中へ向けた利用法
- (2) 計画策定後のマネジメント手法

第7日目:令和4年 7月 25日(月)

テーマ:計画策定後のマネジメント手法

1. PDCA から OODA へ～データ及びエビデンスを どのように考えるべきか

2. 住民との対話のありかた

3. 予算編成との連動について

※本講座は官公庁職員のみを対象としております

※各日 LIVE 配信時間は 13 時 15 分～16 時 45 分です

※プログラムは開催時を最新内容とする為、変更する場合がございます。

講師紹介

一般社団法人日本経営協会 専任コンサルタント
早稲田大学パブリックサービス研究所 招聘研究員

細川 甚孝（ほそかわ しげのり）氏



【講師略歴】

1971年生まれ。大学卒業後、CIS計画研究所入社。その後、官公庁の施策立案に関する調査・研究を主とし活動し、総合計画や行政改革、行政評価手法の策定等に尽力する。その他、官公庁を中心とした地域活性化（農業振興・地域ブランド形成・コミュニティビジネス・観光戦略）や教育・産業振興（教育計画・生涯学習推進計画）なども企画から実際の策定（工程管理含む）を担当するなど、行政経営・地域活性化を専門としたコンサルタントとして活躍。

その間、研修講師としても制度浸透等のために活躍し、現在は、政策プランナーとして全国にて各種指導を行っている。

【講師・コンサルタント経験年数】

20年、自治体向け研修実績は通算 100 回以上

【専門分野】

政策形成、施策立案、政策法務、地域活性化、公共マーケティング、ビッグデータ・オープンデータ利活用、総合計画・総合戦略策定、行政評価・改革、社会調査技法、業務改善、社会調査、市民参加手法・合意形成。

※エビデンスに基づいた政策形成、KPI設定の仕方、政策根拠と明確なゴール設定の仕方など、現場ですぐに役立つ講義内容を得意としている。

※社会調査技法はアンケート集計からヒアリングからディベートまで指導している。

【コンサルティング等】

市町村の総合振興計画・産業振興計画・観光振興計画、施策／事業評価計画の策定及び実施に関するコンサルティングを実施。また、国土交通省におけるパブリックインボルブメントのコーディネート、経済産業省の産業人材育成支援事業におけるステークホルダーを巻き込む施策を立案。

【資格】

公共経営士（専門職）

💡本集中講座の成果物と講師コメント

- コロナ禍での新しいスタイルでの総合計画が求められています。今回、時代潮流に即した、柔軟、実働、協力の仕組みが機能する総合計画の作り方を学習します。
- いきなり担当になっても、総合計画及び各種行政計画策定が出来るようになります。
- 外注業者のいいなりにならない、そして、外注業者とより良い関係を作ることができ、より高品質な計画が作れるようになります。

個別に外部相談するよりもリーズナブルに、情報・知識習得と計画策定を可能にした企画です。
この機会により多くの方々のご参加をお待ちしております。

3分30秒の講師からのセミナー紹介動画です。
VIMEO(動画配信サイト)にリンクしています。



配信方法

- 本セミナーは株式会社ファシオが運営する Deliveru サイトからオンライン配信いたします。
- LIVE ストリーミング配信により、音質・画質をなめらかに保ちながら配信いたします。
- ご受講にあたり、必ずしもカメラ・マイクは必要ありませんが、ご用意いただくことをお勧めいたします。
- テキストは各回 LIVE 配信日の約3営業日前からサイト内でPDF ダウンロードできるようになります。
- セミナー内容の録音・録画や資料の複製は固くお断りいたします。
- お申込みいただいた参加者のみご受講をお願いいたします。お申込みいただいていない方の配信閲覧は固くお断りいたします。

参加料(負担金)

NOMA会員 198,000円(税込) ※左記金額で、同一団体から2名まで申込可能です
一般 220,000円(税込) ※左記金額で、同一団体から2名まで申込可能です
※上記金額には、LIVE 受講、期間中のアーカイブ視聴、および期間中の講師個別アドバイス料を含みます。

申込方法① ※ペーパーレス 会計ができます

申込方法① ペーパーレス会計(株式会社ファシオとの会計処理となります)

- STEP1 Deliveru サイトへアクセスして登録します
STEP2 お支払い方法を選択し、株式会社ファシオへお支払いいただきます
STEP3 登録メールアドレスに当日の ID 等ご連絡メールが届きます

《お支払い方法》

Deliveru サイト内でのお支払いは、基本的にクレジットカード、pay-easy、コンビニ振込のいずれかです。
(請求書の発行をご希望の方は株式会社ファシオにご連絡ください)

申込方法② ※本会へ申込

申込方法② 本会セミナー申込ページ(本会との会計処理となります)

- STEP1 本会ホームページへアクセスして本セミナーの個別紹介ページへいきます
STEP2 必要事項を入力し、WEB 申込ボタンをクリックします
STEP3 ご連絡担当者に当日の ID 等ご連絡メールが届きます

《お支払い方法》

本会から請求書を発行いたします。(発行日の翌月末がお振込みの期日です)

※お申込みは上記①Deliveru サイト、②本会 HP のどちらからでも可能です。
※ご受講までの流れ(視聴 URL/ID 等詳細のご連絡)は、お申込み後のご案内となります。
※お申込みは1日目開講以降でも可能ですが、2日目のLIVE 配信までにお申込みいただくことを推奨いたします。

キャンセル

キャンセル料は、初回ご受講いただく URL のご案内が到着した時点から 100%を申し受けます。
参加者が少数の場合、天災の場合等においては、中止・延期させていただくことがございます。

主催・担当

一般社団法人 日本経営協会 本部事務局オンライン開発 G 白倉(東京都渋谷区千駄ヶ谷 3-11-8)  tkn@noma.or.jp

申込・問合せ

株式会社ファシオ  03-6304-0550(平日 10 時~17 時)  bcs-info@vita-facio.jp

FAX でのお申込みも承ります (NOMA FAX 番号: 03-3403-1130)

参加申込書 60018701 官公庁向け総合計画策定実務 令和 4 年 5 月 12 日~9 月 15 日

会員 一般 (該当欄に) ※NOMA 記入

団体名	所在地 〒				
ご連絡担当者 所属役職	TEL		FAX		
氏名	e-mail				
連絡事項					
フリガナ	所属部課	部	課	現部署	年
参加者氏名	役職名			経験 年数	か月
フリガナ	所属部課	部	課	現部署	年
参加者氏名	役職名			経験 年数	か月

※申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。

①参加券・請求書の発送および参加者名簿作成などの事務処理 ②本会主催のセミナー、展示会、通信教育などのご案内(不要の場合は右に してください)